

## 1 黒星病対策について

### (1) 落葉処理の見直し

落葉した黒星病秋型病斑からの1次感染源である「子のう孢子」飛散は、4月から本格的に始まることと予想されます。落葉処理が遅れている園地では早急に作業の実施・終了をお願いします。(遅くとも3月末日までに)

表 過去の黒星病孢子飛散開始日

	H29年	H28年
飛散開始日	4月5日	4月13日

※開始日は累積飛散孢子数が全孢子数の2~3%となった日

### (2) これからの防除について

- ☆開花期前後の防除は、黒星病の発生を左右する極めて重要な防除となります！！  
☆防除は「降雨前」、SSは「低圧、低速、全列走行」を心掛け、散布ムラがないように努めて下さい。

回数	散布月日	薬剤名と濃度	散布量	主な対象病害虫	防除実施日(自己記入)
1	4月1~3日 (りんぼう脱落直前)	デランフロアブル 1,000倍	300 ℓ	黒星病、赤星病、芯腐れ症(胴枯病菌)	
2	4月9~11日 (りんぼう脱落期)	ベルコートフロアブル 1,500倍 ダイアジノン水和剤 34 1,000倍	300 ℓ	黒星病、赤星病 ハマキムシ類、シンクイムシ類	
<p>※りんぼうの脱落状況を十分確認して防除を実施して下さい！！ 脱落が不十分のまま農薬が付着すると、脱落后農薬が付着しない組織が現れ、感染リスクが高まります。</p>					
3	4月16~18日頃 (開花直前)1分咲き	スコア顆粒水和剤 4,000倍 ベルコートフロアブル 1,500倍	300 ℓ	黒星病、赤星病 輪紋病、黒斑病、うどんこ病	
4	4月24~26日 (落花直後)	トレノックスフロアブル 500倍	300 ℓ	黒星病、赤星病、うどんこ病	
5	5月1~3日 (落花10日後)	マネージDF 6,000倍 トレノックスフロアブル 500倍 ハチハチフロアブル 2,000倍	300 ℓ	黒星病、赤星病、芯腐れ症(胴枯病菌)	
<p>※この時期にナシアブラムシの発生(葉を内側に巻いて加害する)が見られたら、アトマイヤー水和剤(2,000倍)を単独使用、もしくは混用する。</p>					
特	4月27日~ 5月3日頃	コンフェューザーN	150本/10a	リンゴコカクモンハマキ、モモシンクイガ、ナシバシクイ	

#### 【重要】

- この期間の防除は、黒星病に感染しやすい時期であることから、防除間隔を天候等の都合により10日以上空けることは絶対避けてください。(10日以上空くと農薬の残効が切れ黒星病の感染リスクが高まります。雨天が予想される場合は、雨前散布を心掛けて下さい)
- 黒星病の芽基部病斑も1次感染源ですので、見つけ次第、摘み取って園外に持ち出して処分してください。
- 今後の生育状況や黒星病子のう孢子飛散状況によっては、防除日を変更する場合があります(その場合、速やかにお知らせします。)

## 2 開花予想について

向こう1カ月の天候は、気温が高い～かなり高い降水量がほぼ平年並みと予想されています（3/8新潟气象台発表）。  
今後の気温が平年並みに推移した場合、各品種の開花予想は右表のとおりです。

品種名	平成30年予想	
	開花始め	満開日
幸水	4月17日	4月21日
豊水	4月14日	4月18日
あきづき	4月16日	4月19日
新高	4月12日	4月16日

※今後の気温が平年並みに推移した場合

## 3 人工受粉について

天候に左右されず、着果量を確保するため以下の点に注意して受粉を行きましょう。

### (1) 受粉は晴れた暖かい日に行いましょう！

気温が低い時間帯や降雨中の人工受粉では、花粉が発芽しなかったり、めしべに付かなかつたりする恐れがあります。15℃以上の気温が3時間以上続くのを見計らって受粉を行きましょう。なお、受粉後3時間以内に降雨があった場合には受粉をやり直しましょう。

### (2) 花粉の管理はしっかりと！

貯蔵花粉を使用する場合は、その発芽率を十分確認してから使用してください（本年も貯蔵花粉の発芽調査を実施します。下記参照）

- 発芽率が70%以上あれば増量することも可能な良い花粉として扱えます。
- 発芽率が30%以下のものは発芽率の高い花粉の増量剤としてのみ使用するようにしましょう。

## 4 霜害対策について

### (1) 気温の低下軽減

低温層の発生位置を出来るだけ低くするため、草生栽培園では短く刈り、棚面付近の気温低下を軽減する。

### (2) 冷気の停滞および流れ込み防止

冷気の流れがせき止められるような位置に防風ネットなどの遮へい物があると、園内が低温になるので巻きあげて冷気の通過をよくする。また、冷気が流入してくる方向にネット等を張り、冷気の流入を防ぐ。

### (3) 燃焼法による防止

練炭（燃焼時間8時間程度）、固形燃料（オガライト 燃焼時間1時間程度）、モミガラなど、炎やばい煙の発生が少ない燃焼材料を用いて園内の温度上昇や空気の対流促進を図る。

## 5 貯蔵花粉の発芽試験を実施します

	受付月日	受付時間	受付場所	結果の報告
(旧)第1選果場管内	3月22日(木)	午前9時～10時	梨会館	受付翌日、梨会館入り口
(旧)第2選果場管内	3月23日(金)	午前9時～10時	梨会館	受付翌日、JA なのはな南部支店、(射水市は別途対応)

☆梨メールを是非活用下さい！！☆

本年も黒星病の発生リスクや発生状況等についても情報提供する予定ですので、積極的な活用をお願いします。新たに希望される方は下記のアドレスへお名前と梨メール希望と入力してお送り下さい。

<送信先メールアドレス: [takeshi.kawamura@pref.toyama.lg.jp](mailto:takeshi.kawamura@pref.toyama.lg.jp)>

【お問い合わせ】 富山農林振興センター担い手支援課園芸振興班 担当: 河村 tel.076-444-4523